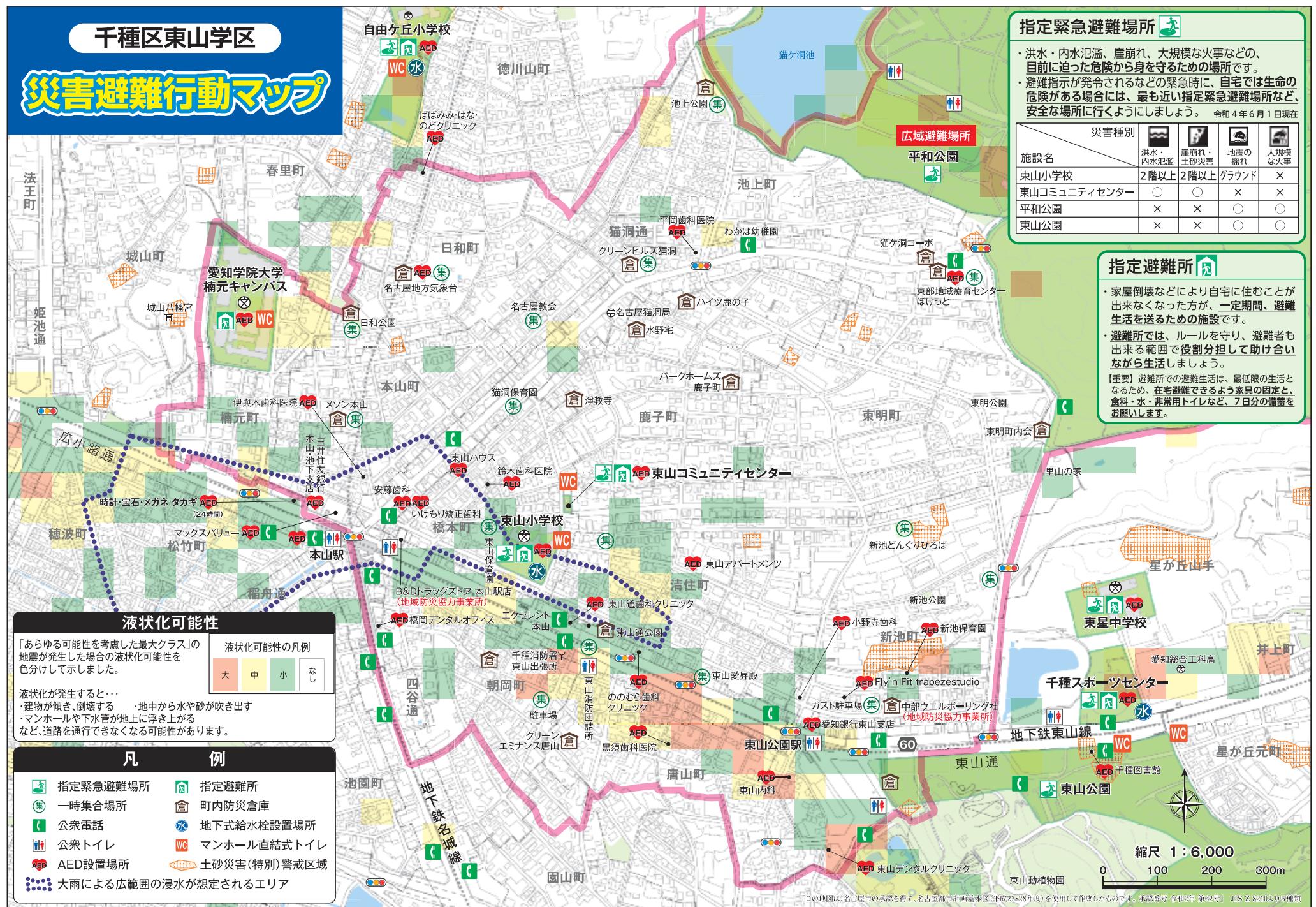


## 千種区東山学区

# 災害避難行動マップ



### 液状化可能性

「あらゆる可能性を考慮した最大クラス」の地震が発生した場合の液状化可能性を色分けして示しました。

液状化が発生すると…

- ・建物が傾き、倒壊する
- ・地中から水や砂が吹き出す
- ・マンホールや下水管が地上に浮き上がる
- など、道路を通行できなくなる可能性があります。

液状化可能性の凡例			
大	中	小	なし

### 凡 例

指定緊急避難場所	指定避難所
一時集合場所	町内防災倉庫
公衆電話	地下式給水栓設置場所
公衆トイレ	マンホール直結式トイレ
AED設置場所	土砂災害(特別)警戒区域
大雨による広範囲の浸水が想定されるエリア	

# 千種区 東山学区

世帯：10,317 世帯 人口：19,350 人 面積：2.411km<sup>2</sup> ※令和3年12月1日現在の世帯数と人口より

## 学区の特性と災害リスク

【あらゆる可能性を考慮した最大クラスの南海トラフ巨大地震が発生したら】

- 学区の広範囲にわたって、震度6弱の揺れ
- 東山通り沿いなど、学区内の一部で液状化が発生などの被害が想定されます。

【土砂災害（かけ崩れや地すべりなど）の避難情報が発表されたり、異変を感じたら】

土砂災害（特別）警戒区域内にいる方は…

- 土砂災害（特別）警戒区域外の、安全な場所へ避難！
- 逃げ遅れないように、隣近所で声を掛け合う！など、速やかな避難を心がけましょう。

## 土砂災害からの避難



<土砂災害は、どんな時に起こるの?>

- 大雨や地震などがきっかけになることがある

<土砂災害の主な前兆現象は?>

- かけや地面にひび割れができる
- 小石がパラパラ落ちてくる
- 岩が転がる音がする
- 井戸や川の水が濁る
- 斜面から水が出ている
- まわりの木が傾く、木が裂ける音がする

## 地震時の行動

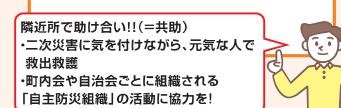
揺れた!!

- 身の安全の確保
  - ・頭を守り揺れがおさまるまで待つ
  - ・安全に消せる場合は火を消す
  - ・家具や家電の転倒や落下、ガラスの破片などに注意



お揺られました!!

- 火の元の確認、出火したら初期消火
  - ・怪我をしないように底の厚い靴やスリッパを履き、出入口の確保
  - ・家族の安否・家屋の被害状況の確認
  - ・テレビ・ラジオ・スマートフォンなどから正しい情報を入手
  - ・非常持出品の準備



なくなつた! 災害のおそれがない

- ◆自宅外へ緊急避難をする場合
  - 土砂災害（特別）警戒区域にいる
  - 建物が傾いたり、亀裂が生じている
  - 大規模な事が発生しているなど



## 風水害時の行動

3日前

台風が発生した

情報収集

- ・テレビ・ラジオ・スマートフォンなどから台風の大きさ・強さや川の水位などの情報を入手

2日前

台風や大雨が来るぞ!! 準備

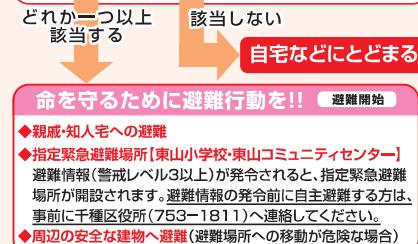
- ・ハザードマップなどで指定緊急避難場所、指定避難所や浸水想定区域等の確認
- ・家族との連絡方法の確認
- ・家の周りの飛ばされやすいものや、流されやすいものの片付け



1日前

雨足が強くなってきた!! 避難の判断

- ・情報収集を続けて、避難開始時期を判断
  - テレビ・ラジオ等 携帯速報・メール 防災スピーカー 広報車等
- ・50cm以上の浸水時には、避難に危険を伴うことがあるので、無理せず周辺の安全な建物へ避難する
  - 洪水・内水氾濫の想定浸水深より下の階にいる
  - 土砂災害（特別）警戒区域にいる
  - 堤防の近くで、安全な建物にない



## 避難情報

内水氾濫・土砂災害などの災害の発生が差し迫り、住民に避難を促すための情報として、名古屋市が避難情報（警戒レベル3～5）を発令します。※警戒レベル1・2は気象庁が発表

避難情報等			参考となる防災気象情報		
警戒レベル	行動を促す避難行動等	住民が取るべき避難行動	防災気象情報 (東山学区に関係の深いもの)	相当する警戒レベル	
5	緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保!	大雨特別警報（浸水害・土砂災害）	5相当	<警戒レベル4までに必ず避難!>
4	避難指示	危険な場所から全員避難	土砂災害警戒情報 内水氾濫危険情報 危険度分布：薄紫（非常に危険）	4相当	
3	高齢者等避難	危険な場所から高齢者等は避難	大雨警報（土砂災害） 危険度分布：赤（警戒）	3相当	
2	大雨・洪水・高潮注意報	自らの避難行動を確認する	危険度分布：黄（注意）	2相当	
1	早期注意情報 (警報級の可能性)	災害への心構えを高める		1相当	

●「高齢者等」とは、高齢者・障害のある方、子どもなど、避難に時間がかかる方を指します。

●もし異常や危険を感じたら、避難情報の発令を待たずに、危険な場所から避難しましょう。

## 指定避難所と在宅避難

○指定避難所の主な備蓄物資（令和3年12月1日現在）

指定避難所	食料 ビスケット	飲料水	毛布	災害用トイレ			衛生用品	間仕切り	地下式給水栓資材	日用品セット	投光器・発電機	テレビ・発電池	特設公衆電話	避難所開設キット
				下水道直結式	くみ取り式	簡易様式便座								
東山小学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東山コミュニティセンター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
愛知学院大学	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○東山学区では「在宅避難」を推奨しています！

- ・指定避難所の備蓄物資には限りがあります。生活環境も快適とは言えません。
- ・避難とは「難」を「避ける」こと。**自宅が安全なら、指定緊急避難場所や指定避難所へ行く必要はありません**。自宅の方が快適です。
- ・食料・水・簡易トイレセットなどを備蓄しましょう。目安は家族の人数×7日分です。